



市民活動のシボルマーク「あの手この手」
Solution(解決)の S を表しています。

令和5年度 大和市 市民活動推進補助金 事業報告書



大和市イベントキャラクター ヤマトン

大和市 市民活動課 / 大和市民活動センター

目次

1. 移動販売買い物支援・消費者と生産者等の交流事業 … 1
(NPO法人 lagraine ラグレーヌ)

1. 移動販売買い物支援・ 消費者と生産者等の交流事業

[NPO法人 lagraine ラグレーヌ]



大和市イベントキャラクター ヤマトン

事業報告書

団体名	N P O 法人 lagraine ラグレーヌ	
事業名称	移動販売買い物支援・消費者と生産者等の交流事業	
補助区分	めばえ・はぐくみ	
補助金額	50,000円	
事業の目的	近隣にスーパーがない高齢者等の買い物支援として、生産者から供給される新鮮な野菜を届ける移動販売を継続して行う中で、消費者として集まる高齢者のふれあいの機会を設け、地域の交流を深めることなどを目的とする。	
事業の内容	<p>2023年4月1日 移動販売車稼働開始 毎週土曜日に上草柳1ヵ所・鶴間台市営住宅1ヵ所を移動販売買い物支援で回り地域の皆様と交流を深めた。 ※2023年11月4日より上草柳からつきみ野3丁目に変更した。</p> <p>2023年11月23日 食を通じた交流イベント開催 高座渋谷のIKOZAにて2時間の交流会を開き、玉ねぎのハンカチ染めや試食を幅広い年齢層の方々と交流を行った。</p>	
実施場所	鶴間台市営住宅・もみの木放課後等デイサービスの斜め前（上草柳）・大和市つきみ野3丁目、IKOZA	
参加人数	移動販売：276名 交流会：大人 8名 子ども 6名	
事業実施の経過	実施日時	実施内容
	令和5年4月1日	大和市鶴間台市営住宅、もみの木放課後等デイサービスの2ヵ所にて移動販売買い物支援と交流開始
	4月4日	Jコム大和出演し宣伝
	4月16日	会員との交流会青空ピクニック
	4月23日	オンライン打合せ
	5月19日	やまととぴっくす掲載
	5月21日	オンライン打合せ
	6月2日	F Mやまと出演
	6月25日	オンライン打合せ
	7月23日	オンライン打合せ
	9月24日	ポラリス打合せ

	10月2日	大和市つきみ野現地調査
	10月22日	オンライン打合せ
	10月24日	大和市つきみ野チラシ配布
	11月4日	大和市つきみ野移動販売買い物支援と交流開始
	11月19日	オンライン打合せ
	11月23日	IKOZAにて食を通じた交流イベント開催
	11月31日	もみの木放課後等デイサービス移動販売買い物支援と交流中止
	令和6年1月28日	契約農家開拓
	2月12日	契約農家開拓
	2月25日	オンライン打合せ

事業の成果	地域の方々と毎週触れ合い交流することにより独居の現実を知り、当初は買い物ついでに会話して下さった方々が今では会話ついでに買い物してくださる様になった。消費者との交流を続けることにより些細な変化に気づける事業となった。 食を通じた交流イベントでは、小さなお子様からご年配の方々まで幅広くご参加頂き、個性豊かな作品を作り上げ食を通じて会話ができた。
-------	---

◆事業のふりかえり

事業の必要性や市民のニーズを感じましたか（公益性）

移動販売買い物支援と交流では外に出て交流することで安否確認、楽しみになっている事を感じた。離れて暮らすご親族からは「いつも気にかけて下さっていてありがとう」と感謝のお言葉を頂いた。

食を通じた交流イベントではお互い顔見知りではない参加者同士だったが、作品を作り、食事をする事で会話がはずむ事ができた。

コロナ禍で激減したこのようなイベントを開催する事で人と人との繋がりが生まれ現代ではとても重要だと感じる。

当初計画したスケジュールどおり実施できましたか（計画性）

令和5年4月1日から移動販売買い物支援と交流は鶴間台市営住宅ともみの木放課後等デイサービスであった。もみの木放課後等デイサービスの方が7月頃から歩行者が居なくなり11月まで継続しましたが中止となった。

代わりに11月4日から大和市つきみ野にて1ヵ所増加。Jコム出演は新たな事業展開でないと出演不可能だった。チラシ配布で宣伝した。

契約農家開拓は問い合わせ3件あり契約と繋がった。

2023年は当初11月より月4回ペースで活動予定だったが、収穫・梱包・販売・他イベントの為現在まで2回となってしまった。

又、購入予定の車用ポータブル保冷庫は30Lが2台予定だったが車内の棚が破損し別の台を入れた為50Lの冷蔵庫を1台購入となった。

スタッフの能力を発揮して効果的にPRや事業が実施できましたか（能力）

当団体には自治会に強いつながりのある者、数字に強い者、陰ながら支えてくれる者、多種多様な集まりがあり、チラシの配布や掲示などでは人材を選び個々に声をかけて動いてもらった。

コミュニケーション能力が長けている理事長本人が移動販売買い物支援と交流と契約農家開拓を行う事で成果が出ている。

又、理事長独断で判断不可能なもみの木放課後等デイサービスの移動販売先中止や、つきみ野新規増加の判断の際は打合せを行う事で決定した。

当初の予算どおり実施できましたか（費用の妥当性）

当初の売り上げよりは多少減少したが、移動販売先の変更により思ったより低くなかった。

今後事業の継続が期待できそうですか（継続性）

今年度継続しノウハウが理解できた。市内にて2024年4月より移動販売先を増やしていく予定。又、契約農家開拓を強化できるように人材育成し調整を行っていく。

補助事業収支決算書

1 収入の部				
区分	予 算 額	決 算 額	増減(△)	説 明
野菜販売売上金	26,400	19,107	△7,293	契約農家より仕入れ 95,535円→ 19,107 (20%)
野菜自家栽培売上金	88,000	66,811	△21,189	上草柳移動販売売り上げ低迷
会費	11,000	19,000	8,000	正会員11名→19名 (増加)
補助金	50,000	50,000	0	
交流会参加費用	0	2,400	2,400	大人8名×300円
合 計	175,400	157,318	△18,082	
2 支出の部				
区分	予 算 額	決 算 額	増減(△)	説 明
移動販売車点検費	20,000	7,040	△12,960	点検が1回だった
ポータブル冷蔵庫	49,600	31,981	△17,619	30L×2台→50L×1台
消耗費	17,800	72,290	54,490	消耗品の購入が多かった
野菜種・肥料代	88,000	43,607	△44,393	肥料の購入が少なかった
交流会施設使用料	0	2,400	2,400	交流会会場使用料として
合 計	175,400	157,318	△18,082	

市民活動推進補助金に関するお問い合わせは

大和市 市民経済部 市民活動課
協働・ボランティア・県人会・市民活動支援係
☎046-260-5103

大和市民活動センター
☎046-260-2586